

防災まちづくりNEWS

こんにちは！8月号の防災まちづくりNEWSをお届けします。この防災まちづくりNEWSでは、防災まちづくり担当の事業報告、今後の訓練情報、そして防災に関する豆知識など、盛りだくさんの内容でお届けいたします。どうぞ一読いただき、防災意識の向上にお役立ていただければ幸いです。

Topic 01 上級救命講習・上級救命講習再講習を実施

毎年、本市では、市民防災まちづくり学校の一環で上級救命講習を実施しています。今年度は、44名（市民防災まちづくり学校単科受講を含む）の方にご受講いただき、全員に上級救命技能認定証が授与されました。ご受講いただきました皆様、大変お疲れさまでした！上級救命技能認定証の有効期限は3年です。本市では、3年後に再講習を受講できる機会も設けています。今年度は3年前に市民防災まちづくり学校をご受講された方にご連絡させていただき、そのうち13名の方に再講習をご受講いただきました。新規で取得された方も、再講習で期限が延長された方も、今回学んだことをいざという時に活かしていただければと思います。



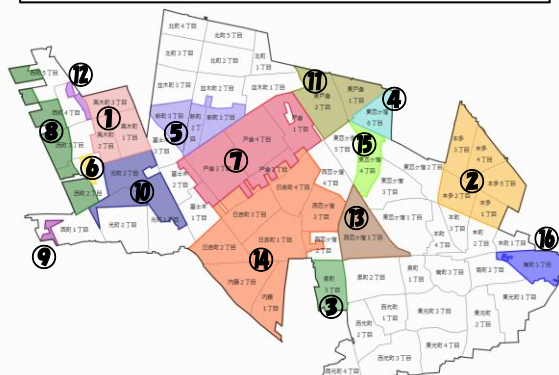
Topic 02 熊本県熊本地方を震源とする地震

7月28日16時27分、熊本県熊本地方を震源とする地震が発生し、熊本県内で最大震度7を観測したほか、九州の広い範囲にわたって強い揺れを観測しました。死者や負傷者、建物倒壊、停電、断水等、連日大規模な被害が報告されています。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、謹んでご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。真夏の発災ということで、連日の猛暑による被災者の疲労や心身の不調も心配です。

近年、日常生活を送る上でも熱中症が心配されるほどの猛暑が続き、夏の過ごし方を見直し、暑さから自分の命を守ることの大切さを考えさせられる毎日をご過ごしている方がほとんどだと思います。そんな中での発災。この地震で発災時の寒さ対策だけでなく、暑さ対策についても見直す必要があることを再認識させられました。日本にいる以上、地震をなくすことはできませんが、備えることはできます。どんなに備えても万全ということはありません。国分寺市にお住いの皆様も、今一度自分自身の災害時の備蓄や行動について見直す時間をつくっていただければと思います。

Topic 03 防災まちづくり推進地区の地区本部設置場所

地区本部とは…災害時における地域の防災拠点であり、自治会・防災会等が公園や寺社、集会所等に自主的に設置及び運営を行います。災害時にはここを地域の拠点とし、安否情報や被災情報、物資要望などの情報収集や救護救助、在宅避難者支援などの防災活動を行い、最寄の地区防災センターと連携して活動を行います。



	地区名	地区本部設置場所
①	高木町自治会	高木町1丁目市営住宅集会所
②	本多連合町会	本多八幡神社
③	泉町三丁目地区連合自治防災会	多喜窪公園
④	東恋ヶ窪六丁目自治会	北の原地域センター
⑤	新町地区連合自治防災会	第五中学校の予定だが自治会本部の状況等を勘案して決定
⑥	国立団地協議会	水源地
⑦	戸倉自治会中・西・北地区防災会	戸倉みんなの公園
⑧	西町弁天町内会	西町カメ公園
⑨	西町友和会	あおぞら公園
⑩	光町北部自治会	もみじ公園
⑪	戸倉自治会東地区防災会	窪東公園
⑫	けやき台分譲団地管理組合	けやき台分譲団地集会所
⑬	西恋ヶ窪一丁目地域連合防災会	若松公園
⑭	内藤・日吉地域連合防災会	すぎのこ公園
⑮	東恋ヶ窪四丁目自治会	ライオン公園
⑯	南町一丁目自治会	現在検討中

防災まちづくり推進地区を含む自治会・町内会・防災会等では、担い手不足や会員の減少が課題となっており、地区本部の運営や地区での活動に不安を抱えている地区が多くなっています。

ここで、皆さん少し考えてみてください。例えば…

子どもだけが在宅中に災害が起きたら？ おじいちゃんおばあちゃんだけが在宅中に災害が起きたら？

地域とのかかわりを持っておくこともまた、防災・防犯です。災害時は、自助・共助、そして近助と言われます。地域で防災活動が行われていること、当たり前ではありません。その裏ではたくさんの方が地域のために活動してくれています。今、自分にできることを改めて考えてみてください。まずは地域とのかかわりを持つことから、始めてみませんか。

